みみよりなお知らせ！

第　148　号
令和８年７月15日発行
佐賀県聴覚障害者サポートセンターだより

みみの記念日　3月3日耳の日　6月6日補聴器の日　9月9日人工内耳の日　９月23日手話言語の国際デー

特集！

【YouTube 視聴回数 計27,128回】（2026.7.8 現在）

『手話で語るきらきら～楽しか、嬉しか、面白か手話配信～』

＞＞‥4年間のあゆみ‥＞＞

★きらきら★スタート！

2022.2.23★キャスター研修★
講師は目で聴くテレビキャスターの重田千輝さん。「映像で見てもらう手話」のポイントは目からウロコがいっぱい。【オンラインにて】

この頃はコロナの話題が多かった

↓地域のニュース
「さよなら肥前山口駅」

開始から1年

↓食レポ挑戦！
「松原おこし」手話で話せるお店

新キャスター！？
中村理事長登場
ピンチヒッターで
鹿児島全障スポ
現地視察を報告

↓初の★ゲストトーク★
バスケ選手・三瀬稜史さん

2024.3.24★キャスター研修★
講師は長崎情提の映像制作担当山下達郎さん。企画の作り方から「キャスターが発信したいもの」を「伝える」にはどうするか、など幅広く学びました。

↓★ゲストトーク★
青年部中央委員長・清水愛香さんは、後に2025デフリンピック開閉会式で司会を担当されました

↑副島キャスター初登板！

キャスター5人体制　スタート

↑北野キャスター初登板！

↓SAGA2024
全障スポ選手紹介

↓全障スポ1週間前
いよいよ開会します！

↓感想;佐賀県立ろう学校
設立100周年記念式典

2025.3.29★キャスター研修★
講師はふたたび重田千輝さん。3年前の研修よりも成長した姿を見せることができ、さらに、日本語を手話言語に翻訳する難しさを学び、実践に取り組みました。

↓東京2025デフリンピック
キャラバンカーで佐賀県内を駆け巡りました

2025.10.13★キャスター研修★
講師は山下達郎さん。これまでに出てきた課題を解決・改善させるため、第37回の撮影時以降から毎回来ていただき、ひとつひとつ丁寧にアドバイスをいただいています。課題をクリアするとまた新しい課題が…。これは成長の証だと思い、みんな撮影に臨んでいます。

佐賀県内で手話言語等条例を制定された自治体（10市1町）障害福祉・広報の担当課へ呼びかけ研修会を実施（R7.11.21）。

山下達郎講師より「聞こえない・聞こえにくい人にもわかりやすく情報を伝える視覚的情報発信」について話していただき良い評価をいただきました。第2回目を予定しています。

役に立つ 新シリーズ 【45】

第45回、難聴と転倒リスクについて。

聞こえの低下がもたらす影響

高齢者の転倒は、骨折や要介護状態につながる大きな原因の一つです。近年、「難聴」と転倒の関連が注目されています。海外の研究では、難聴のある人は、聞こえに問題のない人と比べて、転倒リスクが高いことが報告されています。また、日本の地域在住高齢者を対象とした研究でも、難聴がある人は転倒しやすい傾向が示されています。

この背景には、いくつかの理由が考えられます。まず、内耳には音を感じる器官だけでなく、体のバランスを保つ前庭器官が存在するため、聴力低下に関連して平衡機能が低下する可能性があります。また、聞こえにくい状態では、周囲の環境音や危険に気づきにくくなります。さらに、聞き取ることに注意を多く使うことで、歩行への注意が分散しやすくなるとも考えられています。加えて、難聴は歩行速度の低下や活動量の減少とも関連しており、身体機能低下との関連も指摘されています。

身体の安全にも影響

このように、聞こえの問題はコミュニケーションだけでなく、身体の安全にも影響を及ぼす可能性があります。難聴を早期に発見し、補聴器の活用など適切な支援を行うことは、生活の質を高めるだけでなく、転倒予防にもつながる可能性があります。

● 聞こえに関する出前講座 ＞＞

7月２３日（木）長部田公民館　10:30～12:00
（唐津市相知町）
8月　６日（木）大詫間公民館　10:00～11:30
8月２５日（火）兵庫公民館　10:00～11:30

● 聞こえに関する出前講座のご案内 ＞＞

お住まいの地域の公民館などに出向き、加齢性難聴とコミュニケーションに関する講話や、希望される方には聴力測定を行います。

当センターへお問い合わせください。

●全聴情協総会・施設大会 in 沖縄

全国聴覚障害者情報提供施設協議会（略称：全聴情協）の総会・施設大会は、全国54施設が参加して６月18日～19日沖縄県総合福祉センターであり、センター長が出席しました。

昨年６月25日手話に関する施策の推進に関する法律（手話施策推進法）が施行され、新法の役割を受けて、全聴情協の役割は大きい。権利条約の理念に基づき、相談支援、意思疎通支援、映像制作等の業務を進めていくことが決議されました。今後の取り組みとして、情報提供施設中央センター構想に取り組んでいくこととされました。

おしらせ

● 要約筆記者（パソコン）養成講座 ＞＞

日程：９月12日（土）～令和９年３月６日（土）
時間：10:00～15:00　全22回
場所：佐賀県聴覚障害者サポートセンター
定員：10人（先着順）
※講座説明会：９月５日（土）10:00～11:00

● 聴こえのセミナー ＞＞

『きこえの不思議と補聴器の最新情報』
難聴と認知症の関連などについてお話をします。
日時：令和８年９月13日(日) 13:00～14:30
場所：佐賀県聴覚障害者サポートセンター
定員：30人（先着順）

● 医師相談 ＞＞

日程：７月２５日（土）
時間：10:00～12:00
聞こえに関することを、耳鼻科医師に相談できます。
※事前に聴力測定が必要です。

編集後記：雨、雨、雨の週末が続いた後、暑い日がやってきました。こまめな水分補給、熱中症に注意。kiyo

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12（佐賀商工ビル４階）
TEL：0952−40−7700　FAX：0952−40−7705
メールアドレス：ｉｎｆｏ@ｓａｇａ−ｍｉｍｉｓａｐｏ.ｊｐ
ホームページアドレス：ｈｔｔｐ://ｓａｇａ−ｍｉｍｉｓａｐｏ.ｊｐ/

＜開館時間＞
９：30 ～ 18：00
＜閉館日＞
毎週月曜日、祝日、年末年始